

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>		外国文献研究（文・英）A-E1 Readings in Humanities and Social Sciences (Letters, English)A-E1				担当者所属 職名・氏名			
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	外国文献研究			使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）		
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	火3		配当学年	2回生以上	対象学生	文系向
[授業の概要・目的]									
鎌倉時代中期に無住によって著された仏教説話集『沙石集』を英訳で読む。『沙石集』は、いろいろな説話を手がかりとして仏教の教理のポイントを説く日本の古典である。これの英訳と英語による解説を、原典と対照しながら読むことによって、日本の古典がどのように英訳されうるのかを学ぶと共に、古典を現代の外国語に翻訳することの意味を考えることをこの授業の目的とする。あわせて日本の仏教文化を英語によって紹介する能力を身につけることも目指す。									
[到達目標]									
日本の古典がどのようにして英語に翻訳されうるかを様々な観点から理解する。									
[授業計画と内容]									
第1回 イン트로ダクション 英訳の『沙石集』について、その概要を説明する。英訳を読むための基礎知識として、原典の『沙石集』についても説明し、海外での評価についても紹介する。授業の進め方と準備・発表の方法を周知する。また、出席者の担当部分を決定する。 第2回～第14回 英訳『沙石集』とその英語による解説の精読 Robert E. Morrell (1985): Sand & Pebbles (Shasekishu) は、『沙石集』の作者である無住一円についてかなり詳しく解説するIntroductionと、『沙石集』および『雑談集』の英訳（あるいは要約）、そして補遺とからなっている。授業では、Introductionと『沙石集』巻第一の英訳を精読し、内容について検討する。毎回の予定としては、おおむね1回の授業で英文8ページ程度（担当者1人あたり英文2ページ）を読み進めることにしたい。									
[履修要件]									
自分が専門にしようとする学問領域について、ある程度具体的なイメージと意欲を持っていることが望まれるので、2回生以上を履修の条件とします。									
[成績評価の方法・観点]									
毎回の授業への参加度・貢献度により評価します。訳読を担当する場合はもちろん、そうでない時も積極的に取り組むことが望まれます。									
[教科書]									
Robert E. Morrell 『Sand & Pebbles (Shasekishu)』（State University of New York Press）ISBN:0-88706-060-9（Introduction, pp. 1#821110; Part I, pp. 13#8211168; Part II, 1, pp. 69#8211103.） テキストは、随時プリントを配布します。									
----- 外国文献研究（文・英）A-E1(2)へ続く↓↓↓ -----									

外国文献研究（文・英）A-E1(2)

[参考書等]

（参考書）

無住 『沙石集（日本古典文学大系、渡邊綱也校注）』（岩波書店）

必要な参考文献・参考箇所については、授業中に紹介し、プリントを配布します。

[授業外学修（予習・復習）等]

毎回の予習が必要です。訳読の担当者となった者は、特に時間をかけた準備が必要となります。

[その他（オフィスアワー等）]

クラス定員を超える履修希望者がある場合、次の順位で選考しますので、初回には必ず出席してください。 1．文学部東洋文献文化学系の学生 2．文学部のその他の系の学生 3．他学部生。

[主要授業科目（学部・学科名）]